



7月30日、8月19日に、ICTを活用した授業力向上研修講座を実施しました。演習・実習では小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の先生方が三つのコースに分かれてiPadやウインドウズタブレットを活用し、対話的な学びを充実させるための研修を行いました。

協働での意見の整理におけるICT活用のコースでは、SKYMENU Classを使って合意形成を体験しました。3～4人でグループを作り、各自がウインドウズタブレットに書き込んだ内容を見せ合いながら、グループとしての考えを整理しました。

発表や話し合いにおけるICT活用のコースでは、ロイロノートを使って画面を一覧表示したり、お互いにカードを送り合ったりする活動などを通して、基本的な操作方法を確認しました。画面の比較や思考ツールの体験など、授業での活用例について学びました。

協働で表現、制作する活動におけるICT活用のコースでは、Clipsを使ってニュース番組を動画で作成する活動に取り組みました。二人一組となり、互いに意見を出し合ったり、協力したりして身近な物のよさを伝えるニュース番組を作成しました。

受講者からは、「実際の授業で早速（ICTを）活用してみたいと感じました。」「校内研修等の折に伝達を図り、ICT教育の充実に役立てていきたいと考えております。」といった意見が聞かれました。学んだことを、学校での研修や、これからの授業に生かしていこうという前向きな考えをもった先生方が多く、充実した研修となりました。